

記者発表様式

所属（ 教育政策課 ） 担当者（ 名切太志 ） 内線（ 303 ）

タイトル
南郷小6年生「世界遺産学習を核としたふるさと学習」 ～タブレットを駆使して世界遺産の魅力発信にチャレンジ！～
概要
<p>宗像市では、全ての学校で「世界遺産を核としたふるさと学習」を通じて、地域の魅力に気づき、地域に愛着・誇りを持ち、地域のために行動する人材育成に取り組んでいます。</p> <p>コロナ禍で地域のゲストティーチャーと関わりながらの学習が困難となる中、南郷小学校6年生では、宗像青年会議所が実施する「世界遺産登録の立役者になった方々のドキュメンタリーをつくり、志を継承していく」プロジェクトに、授業の一環として参加しています。</p> <p>今回、地域の人へのオンラインインタビューや学習の成果を、子どもたちがタブレット端末を駆使してまとめ上げ「宗像市民に世界遺産の魅力を知ってもらうための発表」を実施します。子どもたちの発表は、後日、宗像青年会議所が動画として編集し、同プロジェクトとともにYouTubeで発信いたします。</p>
内容
<p>「世界遺産を核としたふるさと学習」（南郷小6年生）</p> <p>■授業実施期間：令和3年7月～10月（計25時間）</p> <p>■授業のねらい（テーマ：志の継承）</p> <p>宗像の宝である世界遺産には、「沖ノ島と関連遺産群」そのものの魅力と世界遺産登録に向けた人々の思いや努力という魅力があることに気づき、「宗像人（むなかたびと）」の一員として志を受け継ぎ、地域の宝を大切にしていこうとする姿勢を身に付ける。</p> <p>■授業の内容</p> <ol style="list-style-type: none">（1）過去のふるさと学習の振り返り、世界遺産の魅力についての話し合い（2）宗像青年会議所・宗像市世界遺産課へのオンラインインタビュー （世界遺産の魅力、世界遺産を愛し行動する市民の存在、市民の意識面での課題など）（3）「市民の認識不足」という課題の解決策についての話し合い （宗像人（むなかたびと）の一員として、世界遺産の魅力を支える宗像市民に伝えよう）（4）現地やインターネット、本等での情報収集、情報整理、分析（5）タブレット端末でプレゼンテーションを作成 （青年会議所からアドバイスを受けながら「伝えたいことを伝える手法」を学習）（6）宗像市民に世界遺産の魅力を支えるプレゼンテーション発表【今回のご取材対象】 <p>日時：10月初旬実施予定（於：南郷小学校）</p> <p>※スケジュール決まり次第ご連絡いたします。また、取材を希望される場合は、事前に下記担当までご連絡ください。</p> <p>（7）発表内容を宗像青年会議所が編集、動画をYouTubeで発信、学習の振り返り</p> <p>【参考】宗像青年会議所・プロジェクトの概要</p> <p>世界遺産登録の立役者となった市民等にインタビューしドキュメンタリー映像を作成。南郷小児童発表の動画も含め、YouTubeで発信。</p>
本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先（所属、担当者名、TEL）
宗像市役所 教育政策課 名切 太志 TEL 0940-36-1525